

令和7年9月3日

▼タイトル

エクアドル国「インクルーシブ防災」研修団が2年ぶりに高島市を訪問されます！

▼内容

高島市における災害時避難行動要支援者の個別避難計画作成の取組、所謂「インクルーシブ防災」の取組について、エクアドル国から視察研修のため来庁されます。

2年前にも当市を訪問し研修を受けられ、帰国後、そのノウハウを踏まえモデル市において実際に障がい者を対象とした個別避難計画の作成や避難訓練を実施されました。モデル市においては、取組を継続的に実施するためインクルーシブ防災条例が制定されましたが、取り組みの具体的な手順を体系的に取りまとめる必要が生じたことから、今般、エクアドル国から、第2フェーズとして、本研修がJICAに要請され実施に至りました。

研修に先立ち、下記のとおり市長を表敬訪問されます。

▼日時

令和7年9月22日（月） 11：00～12：00

▼場所

高島市役所本庁新館3階会議室11. 12【滋賀県高島市新旭町北畑565番地】

▼研修参加者（予定）

（エクアドル研修団）

エクアドル政府：経済・ソーシャルインクルージョン省 3名

国家リスク管理事務局 2名

地方行政：プエルトキト市 2名

テナ市 2名

（日本側同行者）

同志社大学社会学部 教授 立木 茂雄

JICA 関西センター 研修業務課 課長 糸山 大志 ほか職員1名

研修管理員（兼通訳者） 等

（高島市）

今城市長、健康福祉部長、政策部危機管理局長（危機管理監）、健康福祉部次長 等

▼表敬訪問内容（予定）

- ・市長歓迎あいさつ
- ・エクアドル研修団代表あいさつ
- ・エクアドル国の取り組み内容報告
- ・記念写真撮影

▼その他

- ・ 同日 13:00からは、エクアドル国研修団に対し、高島市の個別避難計画の取り組みや個別避難計画の作成に携わった市内の福祉専門職や地域の方々からの事例紹介、意見交換会を実施します。
- ・ 本研修は、同志社大学社会学部と高島市および高島市社会福祉協議会が締結しております「連携・協力に関する協定」の一環として実施するものです。

(写真は2年前の研修の様子です)



▼問い合わせ先

○所 属 : 健康福祉部 社会福祉課 担当 : 梅村 淳
○電話番号 : 0740(25)8120
○ファックス : 0740(25)5490